



## プラグインの設定

ここでは、次の内容について説明します。

- 「プラグイン URL 更新の設定値」(P.84-1)
- 「プラグインのインストール」(P.84-1)
- 「プラグイン URL の更新」(P.84-3)
- 「関連項目」(P.84-3)

## プラグイン URL 更新の設定値

アプリケーション プラグインによって、Cisco Unified Communications Manager の機能がさまざまに拡張されます。たとえば、JTAPI プラグインを使用すると、コンピュータは、Java Telephony Application Programming Interface (JTAPI; Java テレフォニー アプリケーション プログラミング インターフェイス) 経由で Cisco Unified Communications Manager にアクセスするアプリケーションを運用できます。

表 84-1 では、プラグイン URL 更新の設定値について説明します。詳細については、「関連項目」(P.84-3) を参照してください。

表 84-1 プラグイン URL 更新の設定値

フィールド	説明
<b>[プラグインの設定 (Plugin Settings)]</b>	
[名前 (Name)]	プラグインの名前が自動的に表示されます。
[URL]	既存の URL が自動的に表示されます。
[カスタム URL (Custom URL)]	カスタム URL には英数字だけを使用します。
[プラグインをユーザオプションページに表示する (Show Plugin on User Option Pages)]	ユーザ オプション ウィンドウにこのプラグインを表示するには、このチェックボックスをオンにします。

## プラグインのインストール

プラグインをインストールする手順は、次のとおりです。



## ヒント

Cisco Unified Communications Manager をアップグレードした後は、Cisco CDR Analysis and Reporting プラグインを除くすべてのプラグインを再インストールする必要があります。

プラグインをインストールする場合は、インストール先のサーバで動作している侵入検知やアンチウィルスのサービスを事前に使用不可にしておいてください。

## 手順

- ステップ 1** [アプリケーション (Application)] > [プラグイン (Plugins)] の順に選択します。
- [プラグインの検索と一覧表示 (Find and List Plugins)] ウィンドウが表示されます。アクティブな (前回の) クエリーのレコードも、ウィンドウに表示されることがあります。
- ステップ 2** データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、**ステップ 3** に進んでください。
- レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。
- 最初のドロップダウン リスト ボックスから、検索パラメータを選択します。
  - 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから、検索パターンを選択します。
  - 3 番目のドロップダウン リスト ボックスから、[アプリケーションメニュー (Application Menu)]、[インストール (Installation)]、[ユーザメニュー (User Menu)]、または [Telecaster メニュー (Telecaster Menu)] を選択します。
  - 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



**(注)** 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア (Clear Filter)] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

- ステップ 3** [検索 (Find)] をクリックします。
- 一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数 (Rows per Page)] ドロップダウン リスト ボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



**(注)** リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

- ステップ 4** インストールするプラグインの [ダウンロード (Download)] をクリックします。

## 追加情報

「関連項目」(P.84-3) を参照してください。

# プラグイン URL の更新

Cisco Unified Communications Manager のインストール プロセス中、[プラグイン (Plugins)] テーブルに追加されたレコードは、[アプリケーション (Application)] ドロップダウン メニューを構築するために管理アプリケーションが使用する URL を指定します。Domain Name Server (DNS; ドメイン ネーム サーバ) が、インストール時に構築される URL の基礎を提供します。DNS が変更されても、URL は更新されません。

プラグイン URL の URL を更新する手順は、次のとおりです。

## 手順

- 
- ステップ 1** [アプリケーション (Application)] > [プラグイン (Plugins)] の順に選択します。
- [プラグインの検索と一覧表示 (Find and List Plugins)] ウィンドウが表示されます。「[プラグインのインストール](#)」の手順に従って、使用可能なプラグインのリストを表示します。
- ステップ 2** 更新するプラグイン名をクリックします。
- [プラグイン URL の更新 (Update Plugin URL)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** [表 84-1](#) に示す情報を入力します。
- ステップ 4** ツールバーに表示される [保存 (Save)] アイコン (ウィンドウの左上隅) をクリックするか、またはウィンドウの下部に表示される [保存 (Save)] ボタンをクリックして、URL を更新および保存します。
- 

## 追加情報

「[関連項目](#)」(P.84-3) を参照してください。

## 関連項目

- 「[プラグイン URL 更新の設定値](#)」(P.84-1)
- 「[プラグインのインストール](#)」(P.84-1)
- 「[プラグイン URL の更新](#)」(P.84-3)

